

新たな居場所で支援～中学校の不登校対策～

問 学校教育課 ☎32-2115

市立小・中学校では、不登校の子どもたち一人ひとりの状況を把握し、個々に合わせた学習支援をしています。

令和4年度から、専属の支援員が常駐する「新たな居場所（別室支援）」を中学校4校（津山東中学校・北陵中学校・鶴山中学校・勝北中学校）で始めました。

市立小中学校の状況（令和4年9月末現在）

	小学校	中学校
30日以上長期欠席している子ども	44	134
不登校傾向で欠席している子ども	31	67

新たな居場所（別室支援）

津山市新たな居場所連絡協議会

（4中学校、教育相談センター「鶴山塾」など関係機関、専門家が集まり、不登校対策のあり方などを協議）

4中学校の校内

教室

別室

連携

専属の支援員（*）による一人ひとりに合わせた学習・生活支援

- 教室への復帰
- 長期欠席・不登校にならないための一時避難

*津山東中学校と北陵中学校では、専属の支援員と岡山県が特別に配置した教員が支援しています

ご相談ください

長期欠席、不登校など、学校生活での不安や悩みは、学校にご相談いただくか、津山市教育電話相談をご利用ください。

津山市教育電話相談（無料） ☎32-2124

専門の相談員が対応します。一人で悩まずご相談ください。

相談時間 午後1時15分～5時15分（水曜日を除く平日）

令和5年4月以降採用会計年度任用職員募集

問 〒708-8501津山市山北520人事課（市役所3階） ☎32-2043

募集職種 事務補助

登録人数 60人程度

受験資格 パソコンの基本操作（ワード、エクセル）ができ、高等学校卒業以上の学歴を有する

試験日時 令和5年1月28日(土)受付＝午前8時30分～、試験＝午前8時50分～

ところ 市役所本庁舎2階大会議室

試験内容 筆記試験、面接

申込方法 人事課、各支所・出張所、市立図書館（本館・地区館）に備え付けの申込書（市ホームページから印刷可）に必要事項を記入し、郵送または人事課に直接提出する

募集期間 12月19日(月)～令和5年1月16日(月)午後5時15分必着



体調が悪いときは外出を控え、症状が軽い場合は、平日の日中に医療機関を受診しましょう 受診先が分からないときは①県ホームページで発熱外来を検索②新型コロナウイルス受診相談センターに相談 平日午前9時～午後5時＝☎23-0163、☎23-6129、その他の時間＝☎086-226-7877、☎086-226-7817

住民税非課税世帯などが対象の給付金

問 臨時特別給付金事業推進室（市役所2階） ☎32-2169

電力・ガス・食料品などの価格高騰に対し、家計への影響が特に大きい非課税世帯などが対象の給付金です。締め切りを過ぎると、受け取ることができません。忘れずに手続きしてください。対象要件など、詳しくは市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

1世帯当たり 50,000円

9月30日現在、津山市に住民票があって、令和4年度分の住民税（均等割）が非課税の世帯（*）

*住民税課税者の扶養親族のみの世帯を除く

必要書類を返送してください

対象世帯には、11月中旬に案内書類を送付します。書類の内容に従って、必要書類を返送してください。
締め切り 令和5年1月31日(火)
※住民票を移さず、DVなどで避難している人は、ご相談ください

令和4年1月～12月に予期せず収入が減少し、住民税非課税相当の収入（*）になった世帯

*世帯全員のそれぞれの年収の見込額が、住民税（均等割）非課税の水準以下に相当する場合

申請が必要です

窓口に備え付けの申請書（市ホームページから印刷可）に必要書類を添えて、提出してください。
締め切り 令和5年1月31日(火)

購入申込は12月2日まで！地域商品券を販売

問 津山市都市整備公社（市役所6階） ☎32-2127

市内の登録店舗で使うことができる、プレミアム率20%の地域商品券「シン・さくら」を販売します。申込方法など、詳しくは今月号の折り込みチラシをご覧ください。

販売価格 1冊10,000円（1,000円券12枚綴り12,000円分）

購入限度 1人3冊まで

インフルエンザ予防接種の費用助成 対象・助成額を拡大

問 健康増進課（津山すこやか・こどもセンター内） ☎32-2069

助成期間は、令和5年1月31日(火)までです。協力医療機関など、詳しくは『広報津山11月号』の折り込みチラシまたは市ホームページをご覧ください。



新型コロナワクチンと同時に接種できますか？

対象（手続きはいりません）	助成額・自己負担額
生後6カ月～高校3年生相当	助成額 2,000円
令和4年度19歳になる人～64歳	助成額 1,000円
65歳以上（*）	自己負担額 1,000円

*60～64歳で心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害のある人（身体障害者手帳1級相当）は、65歳以上の区分の対象になります
※65歳以上の区分で、市民税非課税世帯の人、生活保護を受給している人は無料になります（事前申請要）

※10月27日現在の情報です。最新情報は、市ホームページをご覧ください

○ 新型コロナワクチンとインフルエンザワクチン 同時に接種できます。

✕ 新型コロナワクチンとインフルエンザワクチン以外のワクチン 同時に接種できません。片方のワクチンを受けてから、2週間後に接種できます。